

教養コア科目D(社会と歴史)

授業資料ナビゲータ(PathFinder)

## 歴史学4

木2 秋葉淳先生

平成20年度版(2008)  
授業終了  
Already Finished

キーワード: イスラーム 西アジア 中東 トルコ

**Web** 授業のテーマに関連したデータベースやサイトです。

- ・ 日本中東学会  
→ 中東・イスラーム関連の研究会・催しの情報や、文献のデータベースにアクセスできます。
- ・ 日本語で読む中東メディア  
→ 中東の新聞記事を日本語で読んで、今現地では何が話題になっているか知ることができます。
- ・ 中近東文化センター  
→ 附属の博物館では中東の美術・工芸品などが展示されています。

**図書** 授業のテーマをつかむにはまずはここから始めましょう。

- ・ 『イスラーム世界の興隆』(世界の歴史 8) 佐藤次高著 中央公論社 1997  
→ イスラームの誕生から16世紀頃までのイスラーム世界の歴史を、その舞台となった都市を巡る形でまとめられた概説書です。カラーの図版も豊富で読みやすい一冊です。  
[本館閲覧室2階 209/SE22]
- ・ 『成熟のイスラーム社会』(世界の歴史 15) 永田雄三・羽田正著 中央公論社 1998  
→ 上掲書と同じシリーズで、オスマン帝国とイランのサファヴィー朝を扱っています。  
[本館閲覧室2階 209/SE22]
- ・ 『イスラーム世界の発展』(ビジュアル版世界の歴史 6) 本田實信著 講談社 1985  
→ ビジュアル資料をふんだんに使った(白黒が多いですが)イスラーム世界の通史。イランや中央アジアの記述も充実しています。  
[本館閲覧室2階 209/B42]
- ・ 『西アジア史 アラブ』(世界各国史8) 佐藤次高編 山川出版社 2002  
[本館閲覧室2階 227/ARA]
- ・ 『西アジア史II イラン・トルコ』(世界各国史9) 永田雄三編 山川出版社 2002  
[本館閲覧室2階 227/IRA]
- ・ 『中央ユーラシア史』(世界各国史4) 小松久男編 山川出版社 2000  
→ 地域ごとに、イスラーム以前から現代にいたる歴史を概説しています。  
[本館閲覧室2階 229.6/CHU]
- ・ 『イスラーム文化—その根底にあるもの』 井筒俊彦著 岩波書店(岩波文庫) 1991  
→ イスラームの思想・文化に関して、イスラーム学的世界的権威がわかりやすく著した第一級の入門書です。  
[本館閲覧室4階小型 167/ISU]
- ・ 『イスラーム帝国のジハード』(興亡の世界史06) 小杉泰著 講談社 2006  
→ イスラーム初期史についての、最新の概説書です。  
[本館閲覧室2階 209.08/KOU]
- ・ 『オスマン帝国—イスラーム世界の「柔らかい専制」』 鈴木董著 講談社(講談社現代新書) 1992  
[本館閲覧室4階小型 227.4/OSU]
- ・ 『オスマン帝国の時代』(世界史リブレット19) 林佳世子著 山川出版社 1997  
→ どちらも手頃な長さの概説書ですが、オスマン帝国史の最新の研究成果が盛り込まれています。  
[本館閲覧室2階 209/SEK]

上記の資料と同じ分類番号のところに関連の深い図書がありますので、直接その場所に行って、どのような本があるのか

実際に手にとってみてみましょう。

\*\*\*\*\* の付いている資料は、授業期間中(4月～8月上旬)は本館1階 授業資料ナビコーナーにあります。\*\*\*\*\*

## 視聴覚資料 図書館には、ビデオやDVDも置いてあります。

- ・『イスラーム教: 帰依の道』(DVD) 世界諸宗教の道: その跡を求めて(第7巻)  
【本館1階視聴覚資料 160/SEK】  
→ イスラーム教の理論と実践の発展を、映像や地図を駆使して地理的・歴史的に解説しています。
- ・『ムスリム: 在日パキスタン人の祈りと生活』(VHS) 映像人類学シリーズ13(東京の中のアジア)  
→ 東京で、独自の価値観をもって生きるムスリムの姿を、新しい視点から捉えた作品です。  
【本館1階視聴覚資料 334.41/MUS】

\*\*\*\*\* の付いている資料は、授業期間中(4月～8月上旬)のみDVDケースが本館1階授業資料ナビコーナーにありますので、ケースを持ってカウンターで借り出し、2階の視聴覚コーナーで視聴してください。\*\*\*\*\*

## 参考図書(辞書・事典等) 初めてのテーマは、百科事典や主題別の事典などでおおよその内容をつかみましょう。

- ・『新イスラーム事典』 日本イスラーム協会監修 平凡社 2002  
【本館閲覧室2階 227.033/SHI】
- ・『岩波イスラーム辞典』 大塚和夫[ほか]編 岩波書店 2002  
→ イスラーム、中東関係の事柄を調べるためにまず手にとってほしい事典(辞典)。できるだけ両方を参照してください。  
【本館閲覧室2階 227/IWA】
- ・『中央ユーラシアを知る事典』 小松久男[ほか]編 平凡社 2005  
→ イスラーム化以降の中央アジア、コーカサス地方について調べるならこの事典が詳しく、信頼できる情報が載せられています。  
【本館参考 229.6/CHU】

\*\*\*\*\*配置場所が【本館参考】の資料は、図書館内で利用してください。\*\*\*\*\*

---

## もっと詳しく知るには

- ・『コーラン』 井筒俊彦訳 全3巻 岩波書店(岩波文庫) 1957-58  
【本館閲覧室4階小型 16】
- ・『コーラン』(世界の名著15) 藤本勝次編 中央公論社 1970  
→ イスラームの聖典、コーラン(クルアーン)を手にとって読んでみましょう。  
【本館閲覧室2階 080/SE22】
- ・『講座イスラーム世界』全5巻,別巻1 板垣雄三監修 栄光教育文化研究所 1994-95  
→ 日常生活、歴史、思想、社会など様々な角度から専門家がわかりやすく解説しています。  
【本館閲覧室3階 302.28/KOU, 302.28/I85】
- ・『イスラームと十字軍』 NHK「文明の道」プロジェクト [ほか] 著 日本放送協会 2004  
【本館閲覧室2階 209/NHK】
- ・『イスラーム日常世界』 片倉もところ著 岩波書店(岩波新書新赤版) 1991  
【本館閲覧室4階小型 302.27/ISU】
- ・『イスラームのとらえ方』 東長靖著 山川出版社 1996  
【本館閲覧室2階 209/SEK】
- ・『図説コーランの世界: 写本の歴史と美のすべて』 大川玲子著 河出書房新社 2005  
→ イスラームの聖典を時代ごと様式ごとに一挙に収録した、読みやすい入門書です。  
【本館閲覧室2階 167.3/ZUS】